

2026 年 3 月期 経済学研究科 博士課程前期課程 修士論文・特定の課題についての研究成果報告書の提出について

2026 年 3 月期修士論文・特定の課題についての研究成果報告書提出予定者は、以下の要領を熟読のうえ、手続きをすること。

なお、特定の課題についての研究成果報告書は、高度専門職業人養成コースの者を対象とする。

1 修士論文・特定の課題についての研究成果報告書 計画書の提出

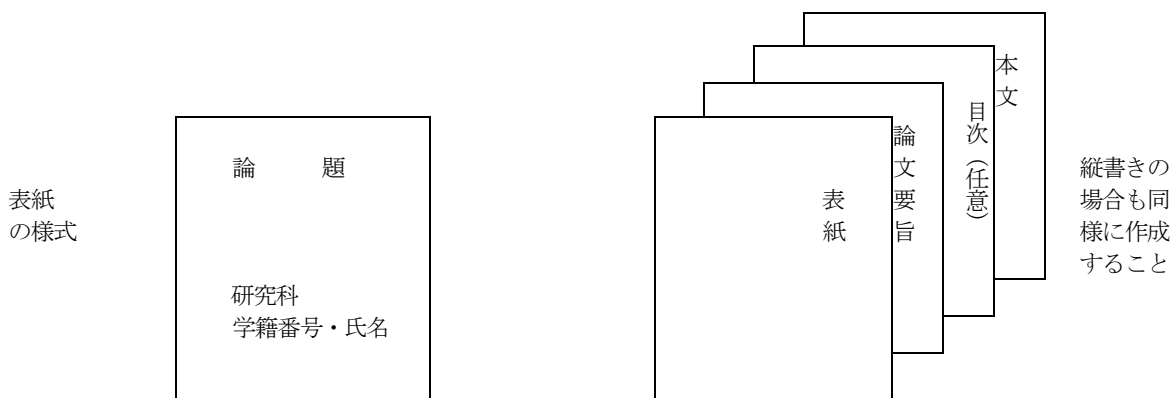
- (1) 提出期限 2025 年 10 月 15 日 (水) 16:00
- (2) 提出先 教務センター 経済学研究科窓口 (第 2 学舎 1 号館 1 階)
- (3) 注意事項
 - ア 提出期限は厳守すること。提出期限後はいかなる理由があっても受理しない。
 - イ 計画書提出の際は、指導教員の承認を得ること。
 - ウ 既に提出した計画書の変更は、これを認めない。ただし、論文提出以前においては、指導教員の承認を得て変更届(教務センター備付)を提出することができる。
 - エ 計画書を提出したが、修士論文・特定の課題についての研究成果報告書を提出しない場合は、必ず、事前に教務センターにその旨を報告すること。

2 修士論文・特定の課題についての研究成果報告書・要旨の提出

- (1) 提出期限 2025 年 12 月 16 日 (火) 9:00~2026 年 1 月 15 日 (木) 16:00
- (2) 提出先 関大 LMS のコースメニュー「修士論文等受付口」の中に設定されている教材「修士論文等受付口」からデータをアップロードすること。
- (3) 注意事項 提出期限は厳守すること。提出期限後はいかなる理由があっても受理しない。

3 修士論文・特定の課題についての研究成果報告書・論文要旨の提出要領

- (1) 提出部数
 - 【修士論文】論文(電子ファイル) 1 部
 - 【特定の課題についての研究成果報告書】論文(電子ファイル) 1 部
- (2) 論文の作成について
 - ア 枚数制限 【修士論文・特定の課題についての研究成果報告書】枚数制限はなし。
【論文要旨・報告書要旨】A4 判 2 枚を原則とする。論文・報告書の概要を 1,000 字から 2,000 字程度にまとめる。1 枚目の上部に論題、研究科・専攻、指導教員の担当する授業科目、学籍番号・氏名を記載する。
 - イ 装丁要領
 - (ア) 論題・研究科・学籍番号・氏名を日本語で記入した表紙を作成すること。ただし、論題は論文計画書で届け出たもの(英語でも可)を正確に記入すること。
 - (イ) 表紙、論文要旨、目次(任意)、本文の順に綴じること。



(3) 論文の提出について

- ア 形式及びファイル名
 - (ア) ファイル形式は PDF とし、1 つのファイルにまとめること(表紙、論文要旨、目次(任意)、論文の順)。
 - (イ) ファイル名は 学籍番号(半角)_氏名(漢字等全角)_氏名(全角カナ)とする。
表記例: 24M3001_関大太郎_カンダイタロウ.pdf

イ 提出方法

関大LMSのコースメニュー「修士論文等受付口」の中に設定されている教材「修士論文等受付口」からデータをアップロードすること。

ウ 提出する際の注意点

- (ア) 関大LMS上アップロードできる1ファイルの最大容量が20MBのため、提出予定のファイルの容量が20MB以上の場合は、各自で20MB以下の容量になるように調整して分割し、複数ファイルに分けてアップロードすること。なお、最大5ファイルに分割し、100MBまでアップロードが可能。アップロードができない場合はUSBメモリにて提出すること。

例 2分割した場合 ファイル1/2 p1～p20 (18MB) , ファイル2/2 p21～p40 (12MB)
その場合のファイル名は以下のとおりとすること。

24M3001_関大太郎_カンダイタロウ-1. pdf

24M3001_関大太郎_カンダイタロウ-2. pdf

- (イ) PDFファイルに変換した際に、文字化け等が生じていないか論文内容を各自で確認すること。

エ 提出できない場合

- (ア) 論文を関大LMS上にアップロードできない場合は、USBメモリにファイルが入っているかを各自で確認し、学籍番号と氏名を記入した封筒の中にUSBメモリを入れて提出すること。
- (イ) 論文をPDFファイルに変換できない場合や1つのファイルにまとめることができない場合は、提出期限までに教務センター庶務窓口へ申し出ること。この場合、大学にて論文(紙媒体)をスキャンし、PDFファイルに変換するので、論文(紙媒体)を1部提出すること
- (ウ) 論文をPDFファイルに変換できない事例
- a プリントアウトした写真等を貼付している場合。
 - b 大きな図面やページがある場合。
 - c その他、PDFファイルに変換した際に文字化け等が生じ、正確に論文内容が表示されないと考えられる場合。

- (4) 注意事項 ア 論文・報告書・要旨の文字色は原則として「黒」とすること。

イ 図、表、写真などは必要に応じ貼付すること。

- (5) そ の 他 電子ファイルを入れたUSBメモリやスキャン用の論文(紙媒体)は返却しない。

以 上